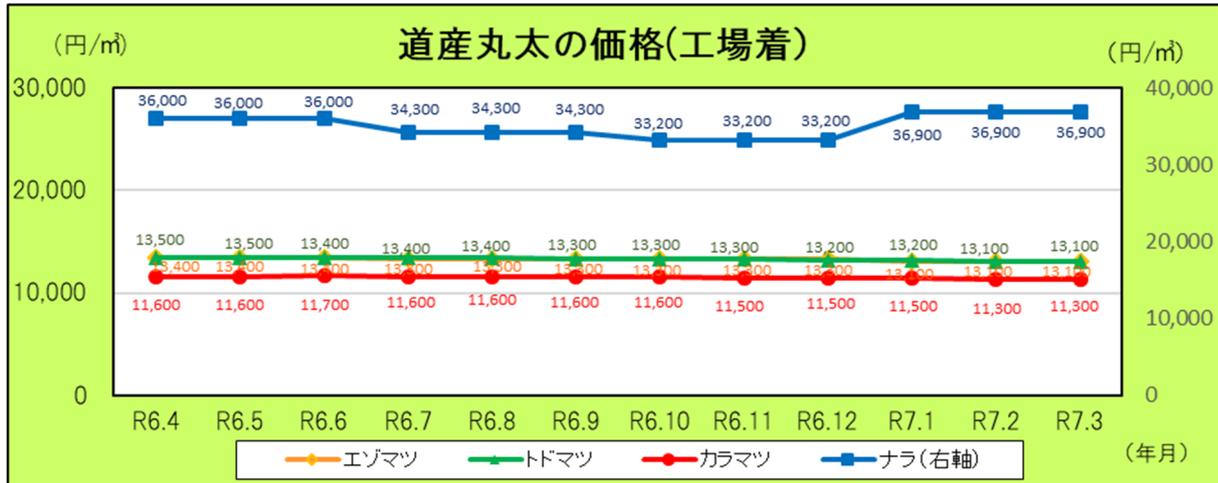


行政の窓

令和6年度の木材市況について —道産木材の動向と価格の推移—

【道産丸太】

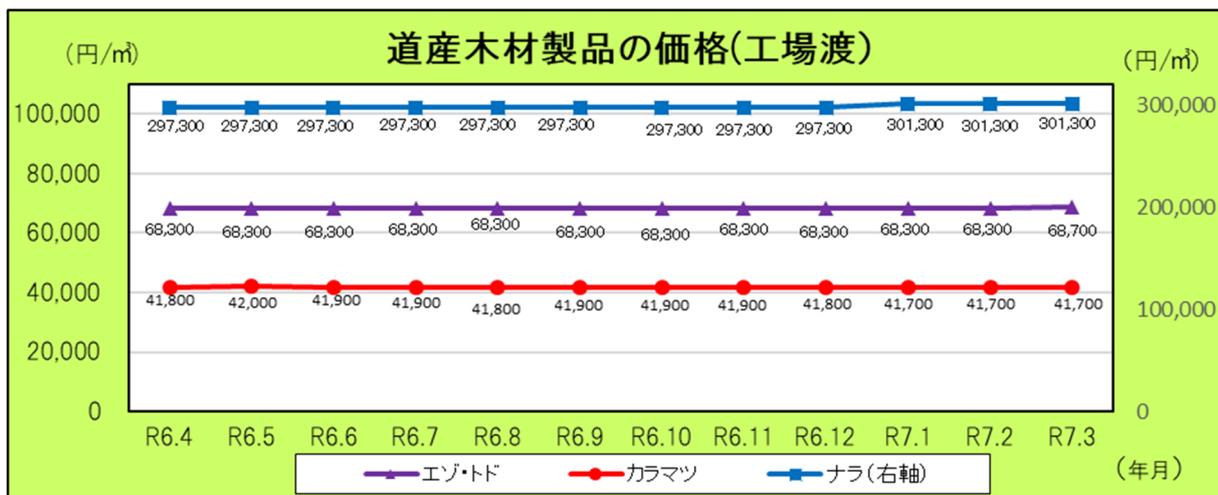
道内製材工場の原木の動向について、エゾ・トド、カラマツの入荷量は、住宅などの木材需要が回復せず、例年より減少傾向となりましたが、おおむね順調に入荷しました。在庫量は昨年度より減少し、過多状態は解消されつつあります。価格については、針葉樹はいずれも若干下落傾向であるものの、おおむね横ばいで推移しました。広葉樹（ナラ）は、引き続き引き合いが強く、価格も高止まりとなりました。



- 【エゾマツ】 【トドマツ】 ・ ・ 径 24～28cm，長さ 3.65m，品等込
- 【カラマツ】 ・ ・ 径 14～18cm，長さ 3.65m，品等込
- 【ナラ】 ・ ・ 径 30～38cm，長さ 2.4m 上，品等 3 等

【道産木材製品】

エゾ・トド製品の動向は、新設住宅着工数の減少等による需要の低迷が続きましたが、価格は運搬費等のコスト上昇が反映され、おおむね高止まりで推移しました。カラマツ製品は、昨年度と同様に、国内需要の減少などの影響により、梱包材やパレットといった産業用資材の受注減少が続きましたが、価格はコスト上昇により高止まりで推移しました。広葉樹（ナラ）は原木価格の高止まりにより、製品も高値で推移しました。



- 【エゾ・トド】 ・ ・ 甲Ⅱ-2級，10.5cm×10.5cm×3.65m
- 【カラマツ】 ・ ・ 梱包材，定尺
- 【ナラ】 ・ ・ 板類 1 等，2.7cm×15cm 上×2.0m 以上
- ☆ 北海道庁林業木材課ホームページ/木材市況調査

(水産林務部林務局林業木材課林業金融係)